

りんご晩生黄色品種

「ぐんま名月」の特性

りんご研究所

「ぐんま名月」は、群馬県で育成された蜜が入る甘味の強い、食味が良好な黄色の晩生品種です。消費者に人気が高く、青森県においても生産量が増加しています。

本県では、本年度より「ぐんま名月」を試作品種として普及・指導することになりました。そこで、「ぐんま名月」の本県における特性について紹介します。

来歴

本品種は、昭和46年に群馬県園芸試験場北部試験地（現：群馬県農業技術センター中山間地園芸センター）が「あかぎ」に「ふじ」を交配して育成した品種で、平成3年9月に品種登録されました。

主な品種特性



果実外観

◆収穫時期：10月末～11月上旬で、無袋の「ふじ」よりやや早くなる。

◆果形：円錐形で、果実の大きさは300～350g程度。果皮色は黄色で、陽向面がやや赤く着色。

◆糖度：14%程度、酸度は0.3%程度で、蜜が多く入り、果汁が多く、食味は良好。

◆貯蔵期間：普通冷蔵で2か月程度可能。貯蔵後期に果心褐変や蜜褐変が発生することがある。

◆防除：斑点落葉病に強く、その他の病害虫防除は通常の散布で問題ない。

◆自家不和合性遺伝子型はS1S3。「ふじ」、「つがる」、「玉林」とは和合性だが、「シナノゴールド」とは不和合性。



樹姿

生育ステージと果実品質

品種名	年	開花日	満開日	落花日	収穫日	1果重 (g)	硬度 (ホド°)	糖度 (%)	酸度 (%)
		(月/日)	(月/日)	(月/日)	(月/日)				
ぐんま名月	H23	5/15	5/19	5/24	11/2	341	13.4	13.9	0.28
	H24	5/10	5/16	5/23	11/2	341	15.5	14.9	0.30
	H25	5/21	5/25	5/30	11/5	289	14.9	14.2	0.30
	H26	5/7	5/12	5/16	10/23	316	16.2	14.2	0.34
	H27	4/30	5/4	5/8	10/22	375	13.7	13.5	0.31
ふじ(対照)	H23～27	5/9	5/14	5/17	11/7	349	16.3	14.5	0.36

注)「ふじ」のデータは平成23～27年の5か年平均値

栽培上・利用上の注意点

- ▼ 沖積土壌地帯では地色の抜けが悪く、果皮が十分に黄色くならない場合があります。
- ▼ 晩生種であっても長期貯蔵に向かない品種であることから、販売は年内に終わるようにしてください。

お問い合わせ

りんご研究所 品種開発部
(Tel0172-52-2331)